

# 進捗報告

氷見夏輝

富山県立大学  
u220051@st.pu-toyama.ac.jp

November 17, 2025

## 指摘された点

- 3 Dグラフがなにを何を示しているかすぐにわからない。
- 3 Dグラフにする必要はない。
- 2 Dと3 Dを検証してアンケートをとる。

## 対処法 1

最終の結果は 2 D ネットワークグラフで出力する。

手法：pyvis で 2 D 描画を行う。

## pyvis

Python でインタラクティブなネットワーク図を作成、可視化するためのライブラリ。

## 対処法 2

最終の結果はヒートマップ、棒グラフで出力する。

ヒートマップ：縦横に単語を並べた「共起行列」を作り、関係の強さを色で表現する。

棒グラフ：中心の単語と最も共起する単語をだす。

## すること

中間発表で指摘されたことをもとに卒論の構想を考える。  
自分なりのプログラムを形にする。